

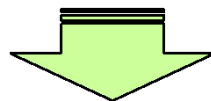
食品ロス削減に向けた内閣府の取組

資料 2 - 5

第2次食育推進基本計画(抄)

食に関する感謝の念と理解

世界の食料事情は、現在、9億人を超える人々が飢餓や栄養不足で苦しんでいることを始めとして、楽観視できない状況にある。このような厳しい状況を理解して、「もったいない」という精神で、食事ができることに感謝の念を持つことは、食育の極めて大切な要素である。(以下略)



食育白書において、各省庁における食品リサイクルと食品ロスの削減に関する取組を記載

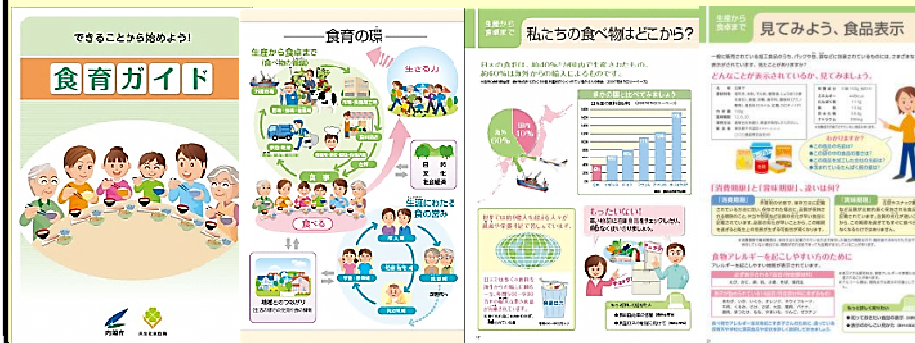
○コラム

食品ロス削減国民運動(NO-FOODLOSSプロジェクト)を展開中です

○事例

フードチェーンにおける食品ロス削減のための商慣習検討の取組
食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチーム

食品ロスや食品表示についても記載した「食育ガイド」を都道府県、関係団体等へ配布するとともに内閣府HPに掲載



・6月の食育月間において、食を大切にする気持ちを重点事項として位置付け、食育推進全国大会(平成26年度:長野県で開催、平成27年度:墨田区で開催予定)において消費者へ普及啓発

・都道府県食育担当課を通じた普及啓発

